

様式第4号(第12条の4第6項関係)

1年単位の変形労働時間制に関する協定届(記載例)

事業の種類	事業の名称	事業の所在地(電話番号)		常時使用する労働者数
〇〇製造業	株式会社〇〇〇〇	福井県福井市××〇-〇〇(〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)		15人
該当労働者数 (満18歳未満の者)	対象期間及び特定期間 (起算日)	対象期間中の各日及び各週の 労働時間並びに所定休日	対象期間中の1週間の平均労働 時間数	協定の有効期間
(15人)	1年間(〇〇年〇月〇日)	(別紙)	38時間 54分	〇〇年〇月〇日から 1年間
労働時間が最も長い日の 労働時間数 (満18歳未満の者)	8時間 00分 (時間 分)	労働時間が最も長い週の 労働時間数 (満18歳未満の者)	48時間 00分 (時間 分)	対象期間中の 総労働日数
				260日
労働時間が48時間を超える週の最長 連続週数		〇週	対象期間中の最も長い連続労働日数	6日間
対象期間中の労働時間が48時間を超 える週数		〇週	特定期間中の最も長い連続労働日数	6日間

旧協定の対象期間		旧協定の労働時間が最も長い日の労働 時間数	時間 分
旧協定の労働時間が最も長い週の労働 時間数	時間 分	旧協定の対象期間中の総労働日数	日

協定の成立年月日 〇年〇月〇日

協定の当事者である労働組合(事業場の労働者の過半数で組織する労働組合)の名称又は労働者の過半数を代表する者の

職名 〇〇主任
氏名 越前花子

協定の当事者(労働者の過半数を代表する者の場合)の選出方法(投票による選挙)

上記協定の当事者である労働組合が事業場の全ての労働者の過半数で組織する労働組合である又は上記協定の当事者である労働者の過半数を代表する者が事業場の全ての労働者の過半数を代表する者であること。 (チェックボックスに要チェック)

上記労働者の過半数を代表する者が、労働基準法第41条第2号に規定する監督又は管理の地位にある者でなく、かつ、同法に規定する協定等をする者を選出することを明らかにして実施される投票、挙手等の方法による手続により選出された者であつて使用者の意向に基づき選出されたものでないこと。 (チェックボックスに要チェック)

〇年〇月〇日

使用者 職名 代表取締役
氏名 福井太郎

〇〇 労働基準監督署長殿

記載心得

- 労働基準法第60条第3項第2号の規定に基づき満18歳未満の者に変形労働時間制を適用する場合の労働時間数の各欄に括弧書きすること。
- 「対象期間及び特定期間」の欄のうち、対象期間については当該変形労働時間制における時間
- 「対象期間中の各日及び各週の労働時間並びに所定休日」については、別紙に記載して添付す
- 「旧協定」とは、労働基準法施行規則第12条の4第3項に規定するものであること。
- 協定については、労働者の過半数で組織する労働組合がある場合はその労働組合と、労働者の過半数を代表する者は、労働基準法施行規則第6条の2第1項の規定により、労働基準法等をする者を選出することを明らかにして実施される投票、挙手等の方法による手続により選出さない場合には、有効な協定とはならないことに留意すること。また、これらの要件を満たして適合していないことに留意すること。
- 本様式をもって協定とする場合においても、協定の当事者たる労使双方の合意があることが、協定上明らかとなるような方法により締結するよう留意すること。

(対象期間中の1週間の平均労働時間数の計算例)

- ・対象期間1年間(365日)
 - ・休日日数105日
 - ・所定労働日数260日
 - ・1日の所定労働時間8時間
- の場合

対象期間の総労働時間数 260日×8時間=2,080時間
 1週間の平均労働時間数 2,080時間÷365日×7=39.890...=39時間54分